

# テック インフラ Tech Infraだより vol.8

## eコマースを支えるインフラ 最新鋭「物流施設」

2018年11月22日

ネット通販全盛の中、大量注文を迅速に配送するため、  
ロボットが大活躍する最新鋭物流施設に注目集まる！

### eコマースが拡大中

百貨店やスーパー・マーケットの売上げが足踏みする一方で、ネット通販「eコマース」の売上げは年々増加しています。既存の大手スーパー等も、続々とeコマースに参入しています。世界のeコマース市場規模は、今後も継続的な拡大が予想されています。

### 支えるインフラ「物流施設」 ではロボットが活躍

YouTubeサイト等で、中国小売大手JD.comの最新鋭物流施設映像等をご覧になったことはあるでしょうか。完全自動化された物流倉庫の映像が話題になっています。注文内容と配送先は瞬時にデータ処理され、データを元に機械化されたシステムやロボットが自動的に品物を梱包します。梱包には電子タグやバーコードが施され、仕分けシステムに取り付けられたカメラで配送先を次々に仕分けていきます。まさに、圧巻です。

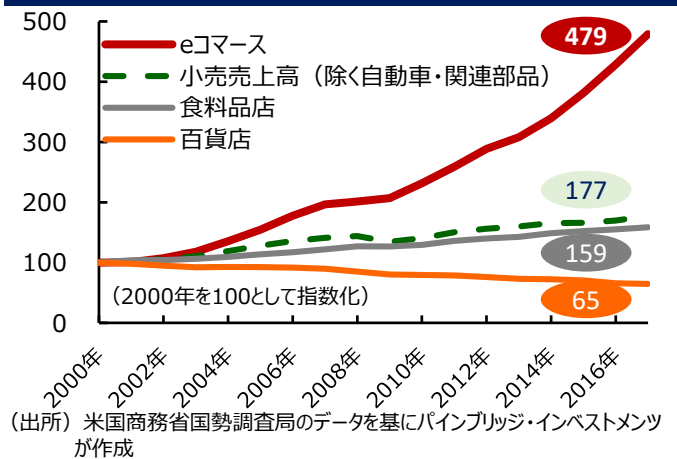
### 物流インフラの恩恵大

人手不足・人件費の高騰にも関わらず私たちが気軽にネット上で買い物を楽しめるのも、こうしたインフラに支えられています。近い将来は、物流インフラとして、ドローンによる配送等も実現しているかもしれません。

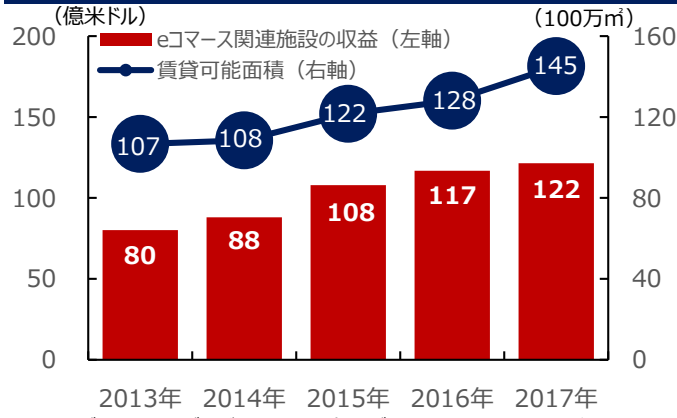
### eコマースを支える物流の仕組み



### 増加するeコマースの売上高 (2000年～2017年)



### eコマース関連施設の収益と賃貸可能面積 (2013年～2017年)



## ご留意事項

- 当資料は、情報の提供を目的として、パインブリッジ・インベストメンツが作成した参考資料です。金融商品取引法に基づく開示書類ではありませんし、特定の有価証券の売買、ファンド、商品を勧誘、推奨するものではありません。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。当資料中の記載事項、数値、図表等は、当資料作成日時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。なお、当資料中のいかなる記載事項も、将来の投資機会または運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。



パインブリッジ・インベストメンツ株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第307号  
加入協会：一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会